

新たな文書管理システムについて

- 「事務効率化・生産性の向上」と「働き方改革」の一層の推進に資する新たな庁内DX基盤となるシステム構築に取り組むこととし、その一つとして、電子決裁、電子保存が可能な新たな文書管理システムの整備が決定された。（令和5年10月DX推進本部会議）
- 令和8年8月から新たな文書管理システムを試行導入し、文書事務における作業の効率化と公文書の更なる適正管理を図る。

新たな文書管理システムの概要

主 な 機 能：電子決裁機能・文書の電子保存機能

利用対象所属：県立学校及び県警を除く全所属

利用対象職員：イントラ情報システム職員アカウントの交付を受けた職員

対 象 文 書：文書管理システム以外のシステムを用いて起案・決裁を行うことができる業務（例：財務会計システムによる支出伺い）は対象外

試行運用開始：令和8年8月1日から

稼働時間：365日、6:00～24:00

【文書事務の電子化のイメージ】

